

令和3年度

佐賀市民意向調査

(これからの“まちづくり”に関する市民意向調査)

— ダイジェスト版 —

- ▼調査地域 : 佐賀市全域
- ▽調査体調 : 市内に居住する18歳以上の男女
- ▼対象者数 : 5,000人
- ▽有効回収数 : 1,555サンプル (回収率31.1%)
- ▼抽出方法 : 市町村ごとに住民基本台帳から年齢階層別は無作為抽出
- ▽調査方法 : 郵送による配布、郵送による回収
- ▼調査時期 : 令和3年5月12日～5月26日
- ▽調査項目 :
 - 問1 個人属性
 - 問2 暮らしやすさの実感
 - 問3 佐賀市への愛着
 - 問4 今後の居住予定
 - 問5 「幸福感」の現状
 - 問6 まちづくりに対する「意識」
 - 問7 まちづくりに対する「取り組み」
 - 問8 市の施策の重要度と現状に対する満足度
 - 問9 家事にかかる時間について
 - 問10 新型コロナウイルス感染症について
 - 問11 災害に対する備蓄について
 - 問12 シティプロモーションについて
 - 問13 市政に対する自由意見

令和3年7月

佐賀市企画調整部 企画政策課

現在、あなたはどの程度幸せですか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。

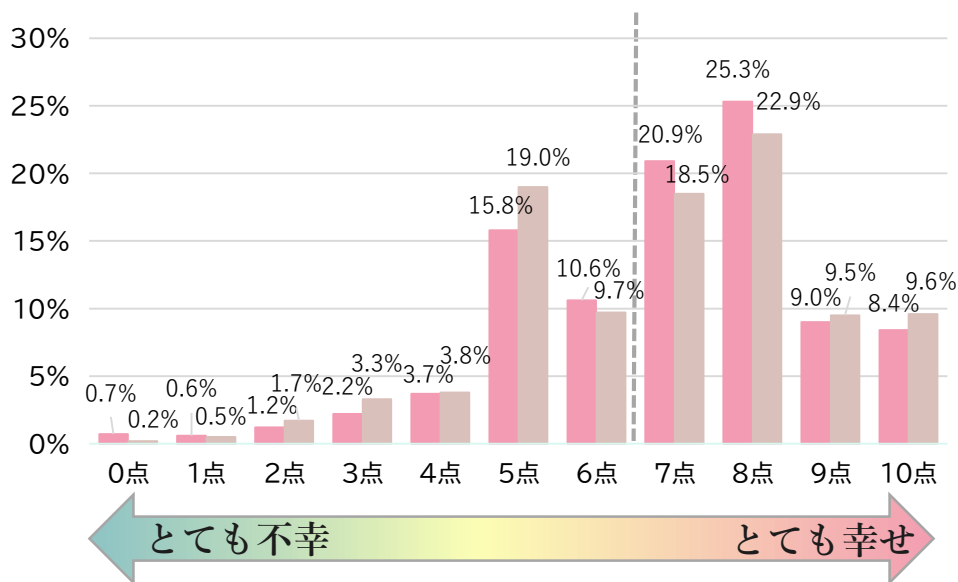


1 「幸福感」の現状

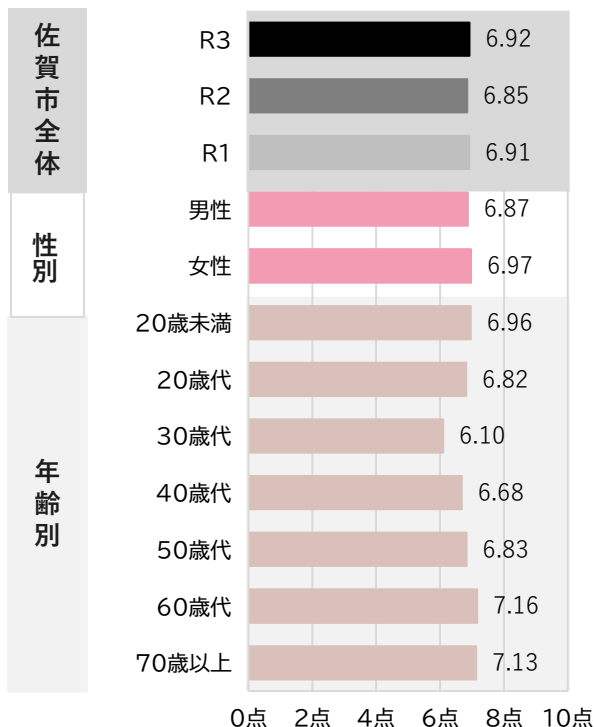
幸福感の現状

■ 令和3年度
(平均6.92)7点以上 63.6%

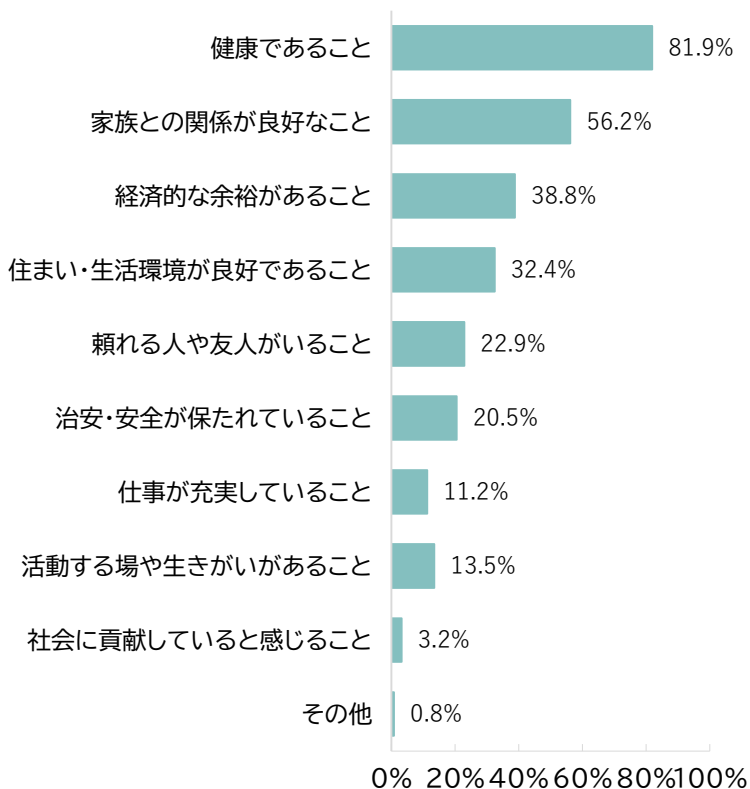
■ 令和2年度
(平均6.85)7点以上 60.5%



幸福感の平均



幸福感の重要点



ポイント

幸福感の現状は、8点と答えた人が最も多く、7点以上の方が6割強を占めています。
また、佐賀市全体の幸福感の平均値は6.92であり、昨年度の平均値より0.07ポイント高くなっています。
幸福感の重要点では「健康であること」、「家族との関係が良好なこと」が高くなっています。



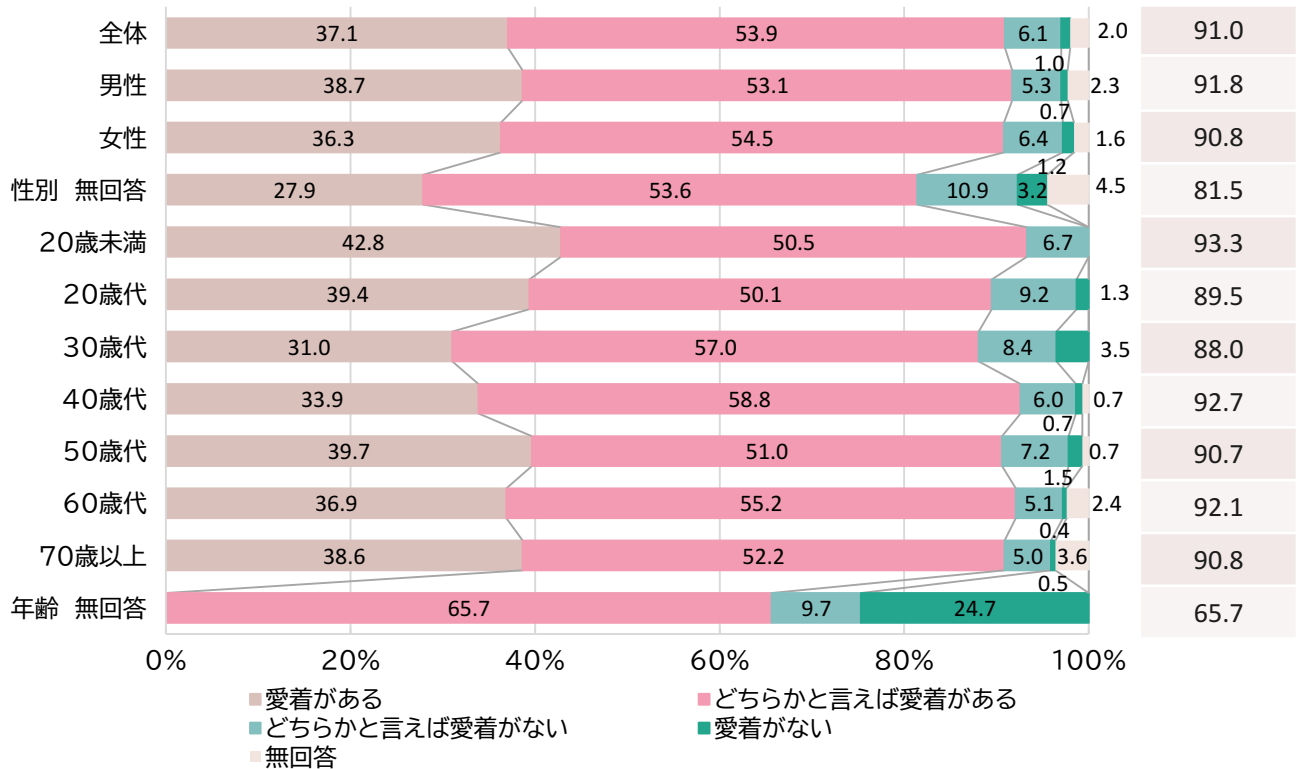
佐賀市への愛着

「愛着がある」、「どちらかと言えば愛着がある」の合計

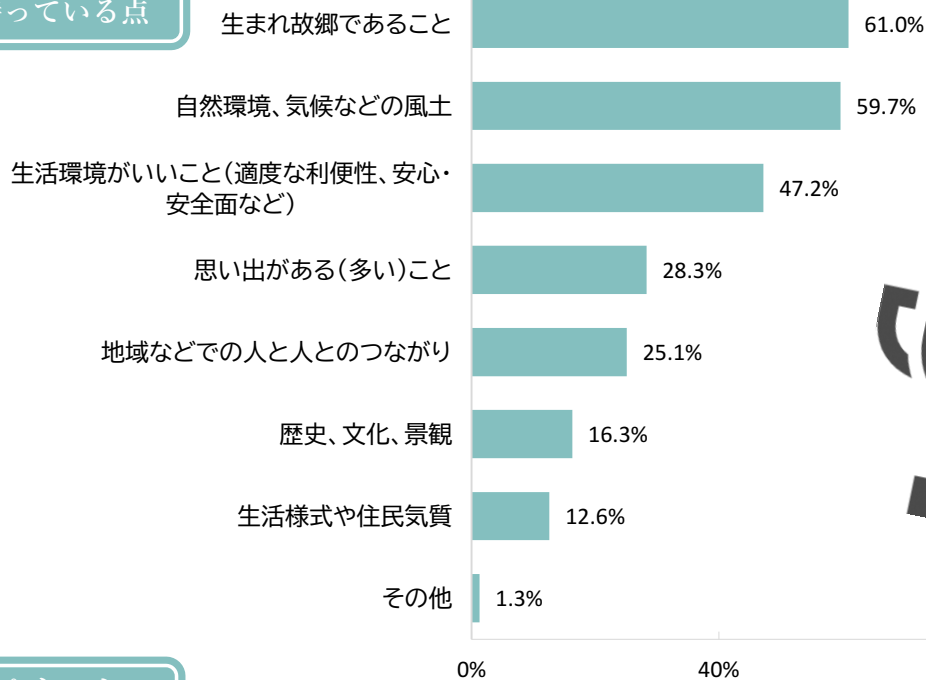
愛着あり
合計

性別

年齢別



愛着を持っている点



ポイント

佐賀市への愛着について、佐賀市全体では『愛着がある』と答える人が約9割を占め、年齢別では20歳代と30歳代以外で9割を超えています。また、愛着を感じる点は「生まれ故郷であること」、「自然環境、気候などの風土」、「生活環境がいいこと」が上位にあげられています。

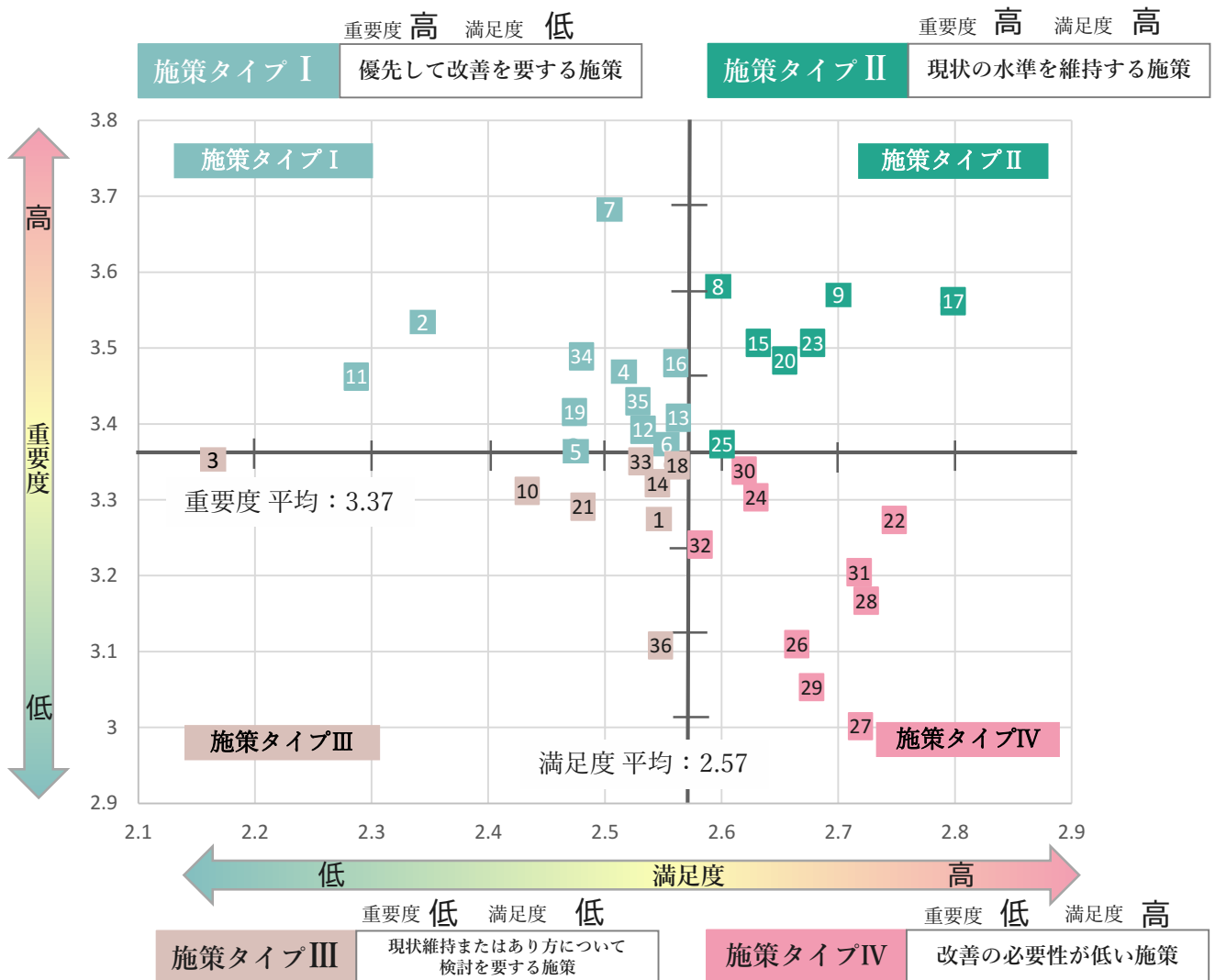
施策項目の優先性

あなたが感じている「重要度」及び「現状の満足度」について、あてはまるものを選んでください。



ポートフォリオ分析

- 【2】 活力ある商工業の振興
- 【4】 総合的な農業の振興
- 【5】 森林保全と林業の振興
- 【6】 特色ある水産業の振興
- 【7】 総合的な防災・危機管理対策の充実
- 【11】 市民生活を支える総合交通体系の確立
- 【12】 道路ネットワークの充実
- 【13】 安全で快適な住宅環境の充実
- 【16】 共生社会をめざす障がい者福祉の充実
- 【19】 地球にやさしい低炭素社会の構築
- 【34】 財政の健全性の確保
- 【35】 職員の資質向上による業務執行体制の充実
- 【8】 安全で美しい河川環境の適切な管理
- 【9】 地域で守る生活者の安全確保
- 【15】 住み慣れた地域で安心して暮らす高齢者福祉の充実
- 【17】 健康づくりの推進と保健・医療の連携
- 【20】 持続可能な循環型社会の構築
- 【23】 安心して子育てできる環境の充実
- 【25】 家庭・地域・企業等の教育力の向上



- 【1】 魅力ある観光の振興
- 【3】 賑わいあふれる中心市街地の活性化
- 【10】 計画的な土地利用の推進
- 【14】 互いに支え合う地域福祉の充実
- 【18】 自立を支える生活福祉の充実
- 【21】 暮らしに身近な生活環境の向上
- 【33】 効果的・効率的な行政経営の推進
- 【36】 適正かつ効率的な議会活動への支援

- 【22】 都市のみどりと美しい景観の創出
- 【24】 就学前からの教育の充実
- 【26】 自ら学ぶ生涯学習の推進
- 【27】 誰もが親しめる市民スポーツの充実
- 【28】 未来につなげる文化の振興
- 【29】 参加と協働によるまちづくり
- 【30】 情報共有の推進
- 【31】 人権尊重の確立
- 【32】 個性と能力を発揮できる男女共同参画社会の実現

ポートフォリオ分析による施策項目の優先性

	重要度		満足度		施策 タイプ
	得点	順位	得点	順位	
【1】魅力ある観光の振興	3.28	28	2.55	23	III
【2】活力ある商工業の振興	3.54	5	2.34	34	I
【3】賑わいあふれる中心市街地の活性化	3.36	20	2.16	36	III
【4】総合的な農業の振興	3.47	11	2.52	27	I
【5】森林保全と林業の振興	3.37	18	2.47	32	I
【6】特色ある水産業の振興	3.37	17	2.55	21	I
【7】総合的な防災・危機管理対策の充実	3.68	1	2.50	28	I
【8】安全で美しい河川環境の適切な管理	3.58	2	2.59	15	II
【9】地域で守る生活者の安全確保	3.57	3	2.70	6	II
【10】計画的な土地利用の推進	3.31	25	2.44	33	III
【11】市民生活を支える総合交通体系の確立	3.47	12	2.29	35	I
【12】道路ネットワークの充実	3.40	16	2.53	24	I
【13】安全で快適な住宅環境の充実	3.40	15	2.56	19	I
【14】互いに支え合う地域福祉の充実	3.35	23	2.56	20	III
【15】住み慣れた地域で安心して暮らす高齢者福祉の充実	3.51	7	2.63	11	II
【16】共生社会をめざす障がい者福祉の充実	3.48	9	2.56	18	I
【17】健康づくりの推進と保健・医療の連携	3.56	4	2.79	1	II
【18】自立を支える生活福祉の充実	3.35	22	2.56	17	III
【19】地球にやさしい低炭素社会の構築	3.42	14	2.47	31	I
【20】持続可能な循環型社会の構築	3.48	10	2.65	10	II
【21】暮らしに身近な生活環境の向上	3.29	27	2.48	29	III
【22】都市のみどりと美しい景観の創出	3.28	29	2.75	2	IV
【23】安心して子育てできる環境の充実	3.51	6	2.68	8	II
【24】就学前からの教育の充実	3.31	26	2.63	12	IV
【25】家庭・地域・企業等の教育力の向上	3.37	19	2.60	14	II
【26】自ら学ぶ生涯学習の推進	3.11	34	2.66	9	IV
【27】誰もが親しめる市民スポーツの充実	3.00	36	2.72	4	IV
【28】未来につなげる文化の振興	3.17	32	2.72	3	IV
【29】参加と協働によるまちづくり	3.05	35	2.68	7	IV
【30】情報共有の推進	3.34	24	2.62	13	IV
【31】人権尊重の確立	3.20	31	2.72	5	IV
【32】個性と能力を発揮できる男女共同参画社会の実現	3.24	30	2.58	16	IV
【33】効果的・効率的な行政経営の推進	3.35	21	2.53	25	III
【34】財政の健全性の確保	3.49	8	2.48	30	I
【35】職員の資質向上による業務執行体制の充実	3.43	13	2.53	26	I
【36】適正かつ効率的な議会活動への支援	3.11	33	2.55	22	III
平均値	3.37		2.57		

※順位が同位になったものは、小数点第3位以下を比較して順位付けを行っている。

ポイント

佐賀市が取り組んでいる施策について、その満足の度合いと重要さの度合いを聞きました。施策タイプ I（優先して改善を要する施策）にあげられる項目は、「総合的な防災・危機管理対策の充実」など12項目ありました。



ポートフォリオ分析とは、縦軸と横軸を用いて2つの指標を利用し、4象限に分けて分析する手法です。

あなたが感じている「重要度」及び「現状の満足度」について、あてはまるものを選んでください。



旧市町村ごとの施策項目の上位5位

	1位	2位	3位	4位	5位
佐賀市全体	賑わいあふれる 中心市街地の 活性化 3	市民生活を 支える総合交通 体系の確立 11	活力ある 商工業の振興 2	総合的な防災・ 危機管理対策 の充実 7	財政の健全性 の確保 34
旧佐賀市	賑わいあふれる 中心市街地の 活性化 3	活力ある 商工業の振興 2	市民生活を 支える総合交通 体系の確立 11	総合的な防災・ 危機管理対策 の充実 7	財政の健全性 の確保 34
旧諸富町	市民生活を 支える総合交通 体系の確立 11	総合的な防災・ 危機管理対策 の充実 7	活力ある 商工業の振興 2	職員の資質向上に よる業務執行体制 の充実 35	計画的な土地利用 の推進 10
旧大和町	市民生活を 支える総合交通 体系の確立 11	活力ある 商工業の振興 2	総合的な防災・ 危機管理対策 の充実 7	賑わいあふれる 中心市街地の 活性化 3	財政の健全性 の確保 34
旧富士町	市民生活を 支える総合交通 体系の確立 11	森林保全と 林業の振興 5	総合的な防災・ 危機管理対策 の充実 7	活力ある 商工業の振興 2	総合的な農業 の振興 4
旧三瀬村	市民生活を 支える総合交通 体系の確立 11	森林保全と 林業の振興 5	活力ある 商工業の振興 2	道路ネット ワークの充実 12	家庭・地域・企業 等の教育力の向上 25
旧川副町	総合的な防災・ 危機管理対策 の充実 7	安全で美しい 河川環境の 適切な管理 8	市民生活を 支える総合交通 体系の確立 11	総合的な農業 の振興 4	活力ある 商工業の振興 2
旧東与賀町	市民生活を 支える総合交通 体系の確立 11	賑わいあふれる 中心市街地の 活性化 3	安全で美しい 河川環境の 適切な管理 8	活力ある 商工業の振興 2	道路ネット ワークの充実 12
旧久保田町	市民生活を 支える総合交通 体系の確立 11	総合的な防災・ 危機管理対策 の充実 7	活力ある 商工業の振興 2	賑わいあふれる 中心市街地の 活性化 3	森林保全と 林業の振興 5

対策必要度の算出方法

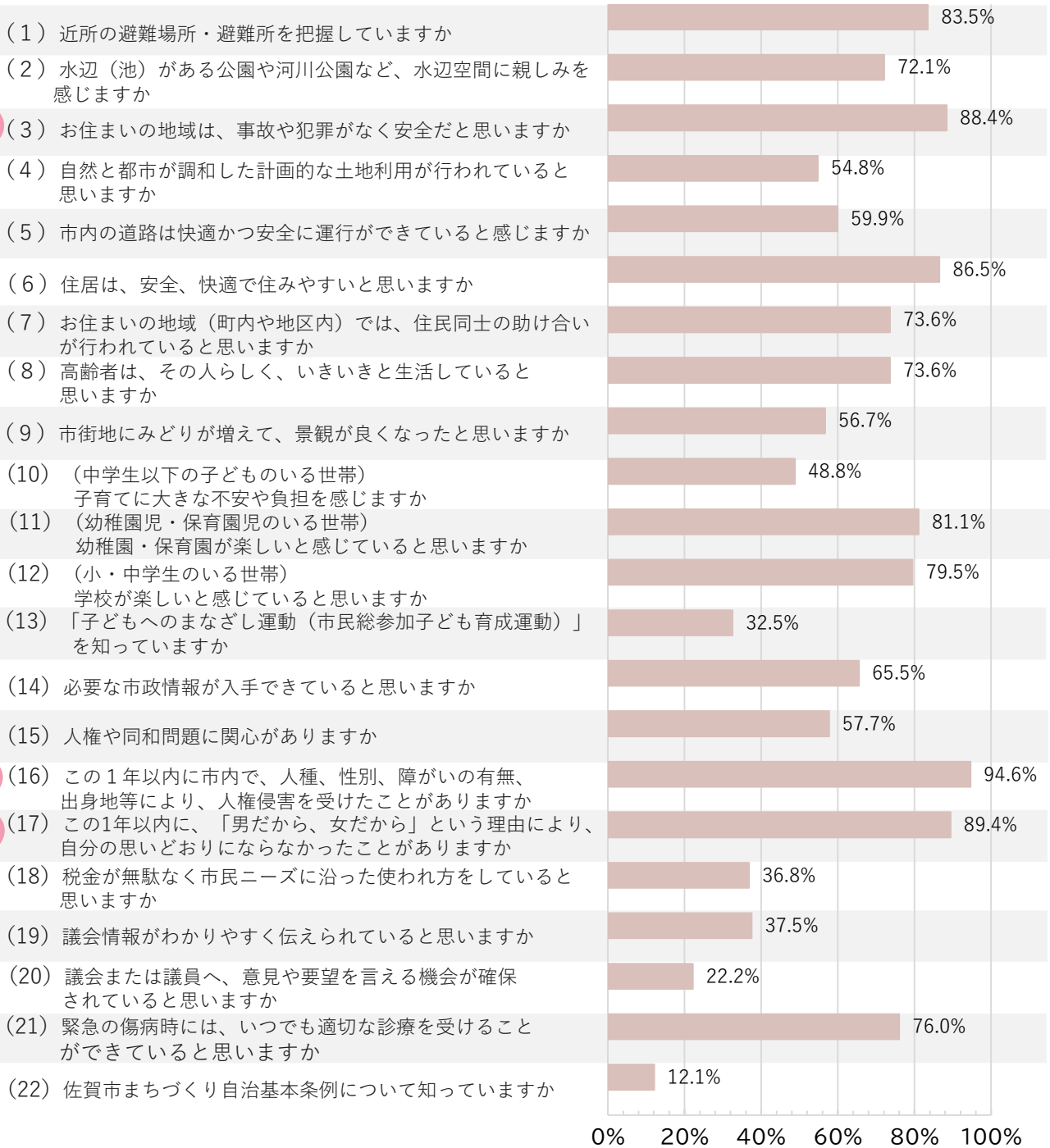
対策必要度	=	不満度		×	重要度	
		満足している	1点		重要である	4点
		どちらかといえば満足	2点		ある程度重要である	3点
		どちらかといえば不満	3点		あまり重要ではない	2点
		不満である	4点		重要ではない	1点

ポイント

「重要度」と「満足度」をもとに対策の必要度合いを算出した結果、旧川福町以外の地区で「中心市街地の活性化」もしくは「総合交通体系の確立」が2位以内にあげられています。また、「商工業の振興」、「総合的な防災・危機管理対策」など、地域によって順位に特徴が感じられるものもありました。



個人の「意識」(肯定的意見の合計)



※ (16)、(17)は「ない」・「あまりない」の合計を集計している。
 ※ (10)は「どちらかといえば感じていない」・「感じていない」の合計を集計している。

ポイント

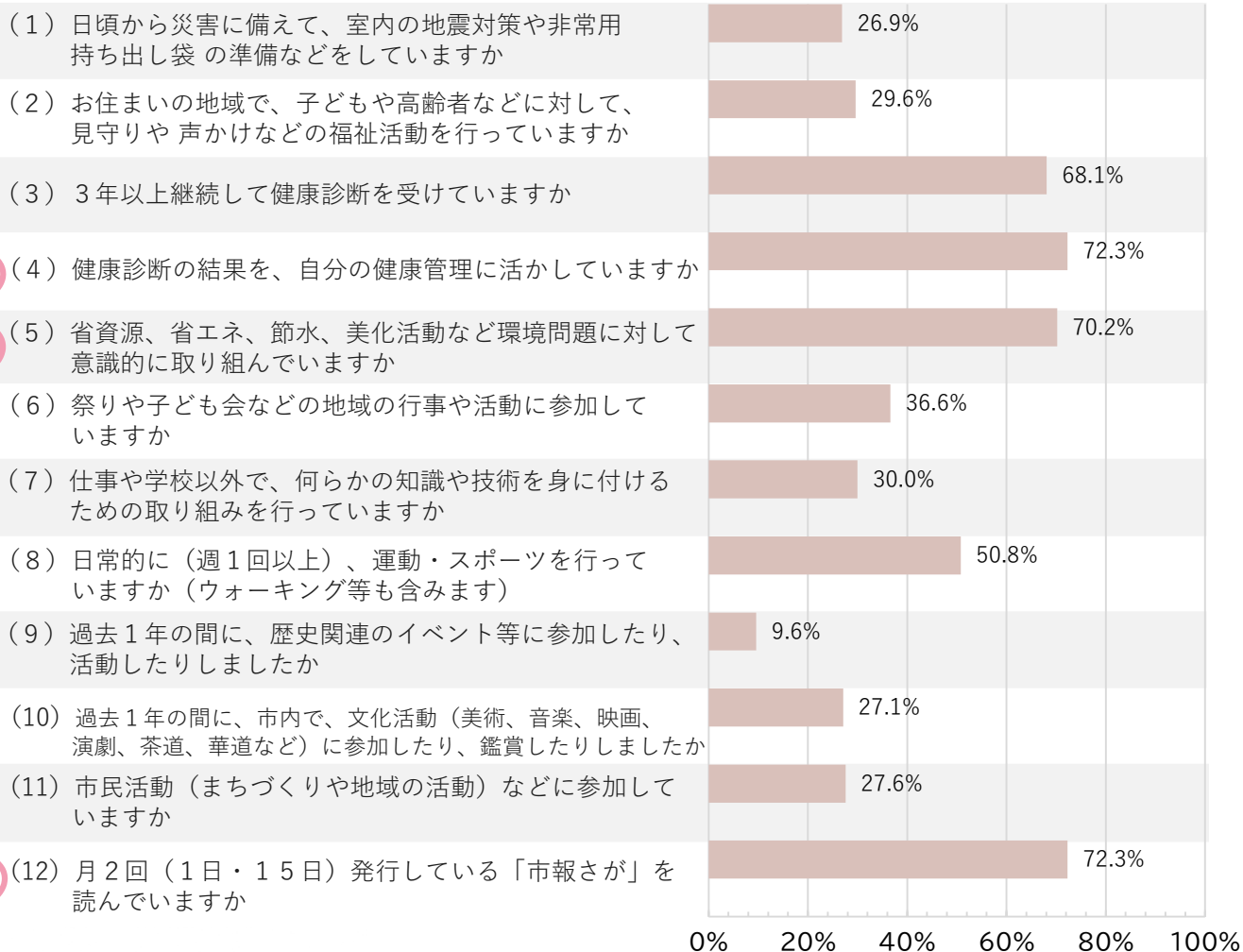
日頃の生活で、ご自身が感じていることについて聞きました。肯定的意見が多かったものは、「人権侵害を受けたことがない」、「性差による不利益がない」、「住んでいる地域は安全」などでした。一方、肯定的意見が低い項目は、「佐賀市まちづくり自治基本条例について知っていますか」でした。

6 日頃の生活における「取り組み」

あなた個人の日頃の生活における「取り組み」について、おうかがいします。



日頃の生活における「取り組み」（肯定的意見の合計）



ポイント

日頃の生活で、ご自身が取り組んでいる人が多い項目は、「健康診断の結果を自分の健康管理に活かしている」、「市報さがを読んでいる」、「環境問題に対して意識的に取り組んでいる」などでした。一方、取り組んでいる人が少ない項目は、「歴史関連のイベントや活動への参加」、「災害に備えての準備」、「文化活動への参加・鑑賞」などでした。